

# だっ 脱

# こく 穀

## だっこく 脱穀とは？

か と いね もみ と はず  
刈り取った稲から、籾を取り外すこと。



①稲刈りの後、校舎の裏ではさがけ  
していた稲。お日様と風の力で  
乾燥して、ちょうどよい具合に  
水分が抜けました。



②高学年が1階ワークスペースに取り  
こんでおいてくれたたくさんの稲。  
先生や保護者のみなさんに教えても  
らいながら安全に気を付けて作業し  
ます。



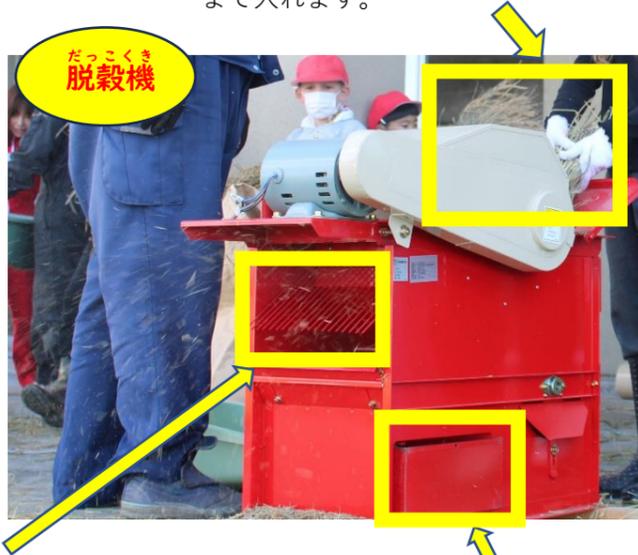
③低学年は少しずつ、高学年は両手に抱えるように  
して、一度にたくさんの稲を持ちます。



④テラスに4台の脱穀機を置いて、脱穀作業開始。「手を入れすぎないように  
ね!」「表が終わったら、裏返すときれいにお米が取れるよ」。お父さんた  
ちに教えてもらいながら脱穀します。脱穀機は、今年もNOSAIさんから3  
台かしていただきました。1台は地域の方から学校に譲っていただきました。  
ありがとうございます。



ここから策にした稲を半分くらい  
まで入れます。



小さなわらくずはこ  
こから風で飛ばされ  
て、ここから出てき  
ます。

機械に入れて、とれた籾（お米）はこ  
の四角いところにたまっていきます。  
箱のなかがいっぱいになったらとり出  
して、「てみ」に入れます。

### てみ



籾（お米）を「てみ」に入れて、上下左右に  
ゆすります。すると、混じっていた「わら」  
が上のほうにでてくるので、取りのぞきます。

⑤稲からとれたお米。このとき  
は「籾」がついているので、  
茶色い色をしています。そし  
て、細かいわらくずが混じっ  
ています。このままではおも  
ちをつくことはできません。  
このあと、「籾すり」という  
作業をおこないます。



今回もたくさんの保護者の方にご協力・ご指導していただ  
きました。ありがとうございます。

今年の籾は全部で **83.15 kg**（わらくずをふくんでいま  
す）。籾すりをしたあとは何 kg になるでしょう？